

個別ゼミ概要 (WEB掲示用)

授業科目名	如水会寄附講義「如水ゼミ」		
ゼミ名	マスコミ (放送)		
講師幹事名	西岡 武嗣 (株) TBS テレビ人事労政局人材開発部長	大学教員	筒井 泉雄 教授
学 期	秋冬	開講時間	水曜 4～5時限

【授業の目的・到達目標】

目的：放送メディアの今を知り、未来について考える

目標：映像レポート作品を制作する

【上記目的・目標達成方法】

- ・放送の現場で働く現役局員から幹部局員まで、幅広い講師陣による仕事内容の紹介や業界分析
- ・企画立案、リサーチから取材、編集を経て映像レポートを制作することを通じて、コンテンツ制作の実際を体験する

【授業の内容と計画】 役職は平成 29 年 3 月 31 日現在 順不同

月日	講師名	卒年	社名・役職	講義内容
9/27	関口博之	昭 54 法	日本放送協会 解説委員室解説委員	公共放送・報道
10/4	西村朗 崔雋	平 2 経	(株) フジテレビジョン 情報企画開発センター 専任局次長 プロデューサー (株) フジテレビジョン 放送文化推進センター CSR 推進室	情報番組・バラエティ制作 放送局の CSR
10/25	久野昌宏	昭 60 社	(株) テレビ朝日 総合ビジネス局 コンテンツ事業部長	ドラマ制作・事業関連
11/15	吉無田剛	平 15 経	(株) 日本テレビ放送網 制作プロデューサー	バラエティ制作・スポーツ
12/13	西岡武嗣	昭 60 商	(株) TBS テレビ 人事労政局人材開発部長	放送局のビジネス
1/10	大山寛恭	昭 58 社	(株) 東京放送ホールディングス メディア戦略室担当局次長	多メディア時代の放送
全回	各講師	上記	上記	各回、4 限は座学 (講義) 5 限に実践 (制作活動) を実施します。

【テキスト・参考文献】

適宜、必要な場合はご連絡します。

【受講生に対するメッセージ、希望】

多メディア化が進む中、視聴者にとっての「放送」の価値は、大きく変化しています。ハード面の進化により、視聴時間、方法が多様化する一方で、そこでかけられる「コンテンツ」の重要性が増えています。

講義を通じて、普段は皆さんにとって画面の向こう側の世界を知っていただき、送り手であり、「コンテンツ」の作り手としての放送メディアについて、理解を深めてもらえたらと考えています。

同時に送り手である私たちにとっては、受け手である皆さんと直接触れ合う貴重な機会です。どうか遠慮なくいろいろな疑問や質問、意見を講師にぶつけてください。そして、これからの放送メディアについて議論したいと考えています。